

## 正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申し上げます（2025年6月13日）

### ■第1版 第1刷（2022年12月15日発行）の修正・更新箇所

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
目次					
9	下から9行目	西岡心 <del>太</del>	西岡心 <del>太</del>		22/11/25
10	下から8行目	西岡心 <del>太</del>	西岡心 <del>太</del>		22/11/25
第3章					
49	実習表1		※1参照		25/06/13
執筆者一覧					
226	一番下の行	西岡 心 <del>太</del>	西岡 心 <del>太</del>		22/11/25

### 図表

※1 赤丸部分を追加ください（※4を追加）

**実習表1 輸液内の各栄養素の投与量**

製剤	投与量 (mL)	組成 (mEq)			g			kcal
		Na <sup>※4</sup>	K	Cl	糖質	アミノ酸	脂質	エネルギー
ビーフリード輸液	1000							
ポタコールR輸液 <sup>*1</sup>	500							
イントラリポス輸液20% <sup>*2</sup>	100							
生理食塩水 <sup>*3</sup>	300							
合計								

\*1 輸液内の電解質の濃度は1L当たりで記載されているので、500mLの場合には500/1000である0.5を掛ける。

\*2 脂肪乳剤の一種。

\*3 濃度は1L当たりで表示されている（154 mEq/L）ので、合計300mLなので0.3を掛ける。

\*4 食塩（NaCl）1g = (Na) 17 mEq. ここから食塩相当量を計算できる。